

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第20号
令和7年11月20日 文責：有内 弘

学びを通して向上的変容（よりよく伸びる）Ⅱ 学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

令和7年11月13日（木）に合志市全体で推進しています小中一貫教育「西合志中学校区小中一貫教育実践発表会」が開催されました。

西合志中学校、西合志第一小学校、そして西合志中央小学校を会場として、公開授業やこれまでの教育実践を発表しました。合志市内の先生方はもとより、合志市以外の学校からも参加がありました。

研究テーマを「夢を持ち、自ら考え行動する児童生徒の育成」～学習規律の徹底をめざした共通実践を通して～と位置づけ、3校の学校で共通実践を重ねてきました。学習規律の徹底や支持的風土の醸成を図ることで、自ら考え行動する、学ぶ児童生徒の育成を実現すべく取り組んできました。

小学校の6年間と中学校の3年間を合わせた9年間を通して、常に向上的変容を図りながら、自ら考え行動できる児童・生徒の育成を目指していきます。



6年生体育「跳び箱」

◆めざす子どもたちの学校での様子◆ 【 健康・元気 】



1年生が道徳の授業で、自分だけをいつしょするかをいつもするました。いまいに考えています。

2年生が算数でかけ算の学習をしています。○の□倍という意味も考えています。

【工夫+夢の実現】



3年生は国語「もちの木」で主人公の気持ちを想像しながら、読み取りを深めています。

4年生は学級活動の授業で、自分たちが日頃からお世話になつている給食の栄養面などについて考えています。

【 協 】



5年生が算数「単位量あたりの大きさ」について学習しています。

5年生は習熟度別のコースに分かれ、学年全体4つのコースで学習しています。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「 中谷彰宏 名言集 」

「いい言葉」にめぐりあえた人が成功する。運のいい人とは「いい言葉にめぐりあえる人」です。「いい言葉にめぐりあえた人」は生まれ変わり、猛烈なパワーを發揮します。人にめぐりあえるのと同じぐらい・・著者 中谷彰宏 発行所 ダイヤモンド社